

年 組 名前：

鰺沢署は、管内で発生した交通事故を分析し、多く発生

飯野 終平
斎藤 君美

峡南

交通事故状況 マップ化

鰺沢署 時間帯や場所示す

署によると、昨年5月から今年4月までの1年間で、管内では505件の交通事故が発生した。マップは2種類を

「事故が起きやすい場所や時間帯を知ってもらい、事故を少しでも減らしたい」と話し

〈飯野終平〉



鰺沢署が作製した管内で交通事故が多発するエリアなどをまとめたマップ

＝富士川町最勝寺

作製。一つは1年間に発生した件数の多さに応じてエリアを色分けしている。車や人の通行が多い商業施設周辺で事故が多発する傾向にあることを示している。時間帯別の事故件数もグラフで紹介し、買い物客が増える午前10時～正午と午後2～4時の間が多いことを取り上げた。

一方、自転車通学する生徒が多い青洲高周辺での事故防止を目指し、2022年5月～今年4月に同校周辺で起きた自転車事故の発生場所を掲載した地図も作った。車との出会い頭での事故が多いことを紹介し、ヘルメットの着用を呼びかけている。

マップは来庁者が自由に見ることができるよう署の1階に掲示している。署担当者は

(2025 年 8 月 26 日付 山梨日日新聞 18 面)

問1 鰺沢署が作製したマップは、なにを分析して、どのような内容が載っていますか。

分析：..... 内容：.....

問2 マップは、どこに掲示してありますか。

.....

問3 あなたの通学路で、「危ない」と思う場所を書き出して、学校で共有しましょう。

.....

.....